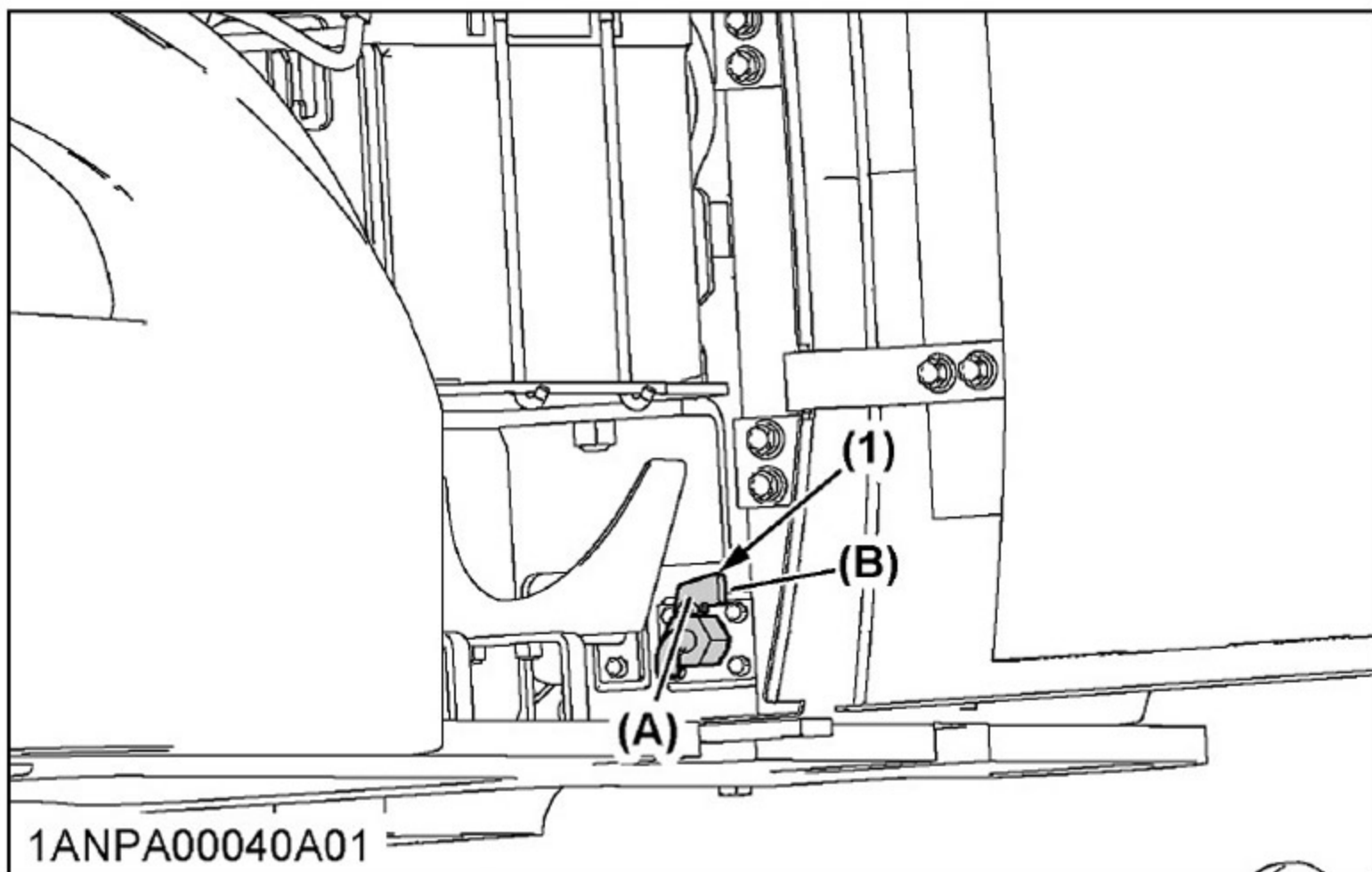


1. 燃料の水抜き

1. 右ボンネットを開け、シャットオフバルブを開いて水を抜きます。



(1) シャットオフバルブ

(A) 開

(B) 閉

3. 燃料系統の排水

重要：

- 次の警告表示が液晶モニタに現れたら、ただちにエンジンを止め、次の手順で燃料系統の排水を行ってください。

◀ 1 / 1 ▶



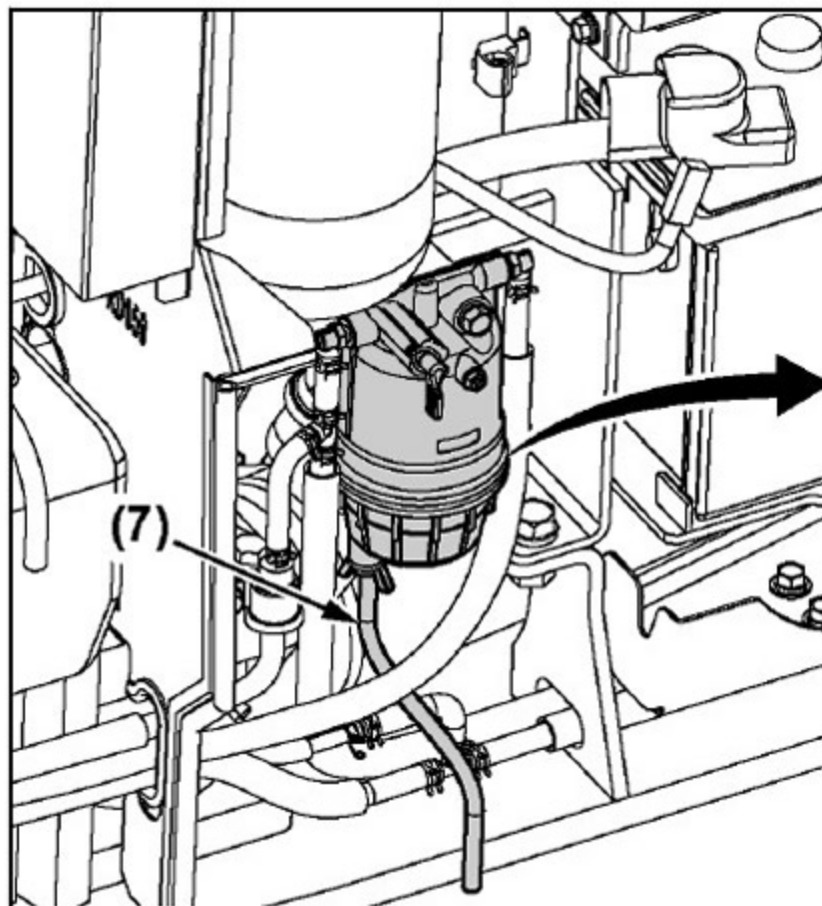
燃料系水混入

- **警告表示が現れたら、直ちに燃料系統の排水を行ってください。エンジンが重大な損傷を受けるおそれがあります。**
- **燃料系統の排水を行わないと、DPF の洗浄効率が落ち、DPF の寿命が予定より短縮するおそれがあります。**
- **組み付けるときは、チリやホコリが付着しないように注意してください。**

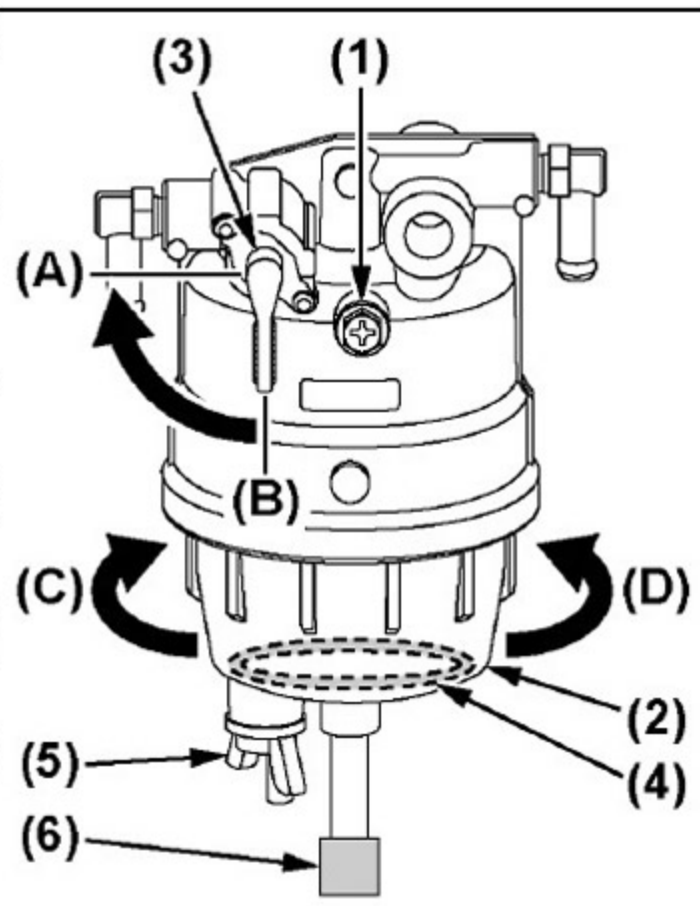
ウォータセパレータで排水してください。

水が溜まると赤色のフロート（浮き輪）が浮いてくるので、ドレインプラグをゆるめて水を捨ててください。

1. ウォータセパレータハンドルを**[OFF]**位置にします。
2. ネジをゆるめます。
3. ドレインプラグをゆるめ、水を排出します。
4. カップ内にゴミなどが沈殿している場合は、カップを外して清掃します。
5. 清掃後、カップを確実に締めます。
6. ウォータセパレータハンドルを**[ON]**位置にします。



1FAAT00054A01



- (1) ネジ
- (2) カップ
- (3) ウォータセパレータハンド
ル
- (4) フロート
- (5) ドレンプラグ
- (6) 水位センサのコネクタ
- (7) ホース

- (A) **[OFF]**
- (B) **[ON]**
- (C) ゆるめる
- (D) 締める

補足：

- カップ^oを外す場合は、事前に水位センサのコネクタを外してください。カップ^oの清掃が終わったら、コネクタを取り付けてください。